



2024年 3月28日発行 会報第1184号

## 今週のプログラム

(2024年 3月 28日 第1184回例会)

ファイアースイドミーティング  
《会長主催②》

担当：藤田 芳浩会長

## 次週のプログラム

(2024年 4月 4日 第1185回例会)

お花見 移動例会

担当：山本 友亮 親睦委員長

第1183回例会 (2024年 3月21日) の記録

### 「会長の時間」

藤田 芳浩 会長

本日は、黒川 彰夫会員の「千里メイプルロータリークラブを想う」と題しての卓話です。

黒川 彰夫会員は、チャーターメンバーですので「千里メイプルロータリークラブ」の成り立ちやこれまでの経緯について非常に良く理解されています。現状様々な要因で、クラブの活動が停滞していることは、皆様ご承知の事と推察致します、そこで黒川 彰夫会員から今後のクラブ活性化についての考えるヒントや様々な視点からのご提案をして頂けると思っていますので、我々にとって非常に参考になる内容になると確信いたします。本日ご出席の会員の皆様には、本日の卓話をご参考に宜しくお願い致します。

本日の卓話に伴いまして、プログラムの変更がございます、次週は、「ファイアースイド(会長主催②)」に変更いたします。その際には改めて皆様に「クラブ活性化」を実現するためのご意見・ご提案を頂くためにアンケートをメーリングいたしますので宜しくお願い致します。

そして次週3月28日は、3月最後の例会となり、4月の第1週では、4月4日に「お花見例会」を予定しています、山本 友亮親睦委員長には、「お花見例会」の企画を宜しくお願い致します。今年の桜の開花予想が、かなり当初より遅れていますので、まだ確かなことは申し上げられませんが、今のままで行きますと4月4日頃には、桜が見頃ではと期待しております。

さて、今朝から地震のニュースがありました。関東に知り合いがおりますので連絡を入れましたが、大きな被害にはなっていない様で少し安心しました。その前にちょっとビックリする大谷選手の事などが入って来ましたが、まだまだ良くわからないのが現状の段階ですので、今後色々な情報が判明してくるのではと思います。本当に、予測できないような色々な出来事が出てきます。あまり何事も悪くとらえずに冷静な判断が必要になると思っています。最近特に感じることは、思わず感情に流されることも多く有りますが、ひとつひとつ様々な角度から観察して前向きにとらえて行きたいと思う今日この頃です！

<出席報告> 水本 徹 SAA 補助  
会員数（内出席免除会員 1 名） 19 名  
本日の出席者数 12 名  
（内出席免除会員 1 名 名誉会員 0 名）  
本日の出席率 63.16%

<ロータリーソング> 全会員  
♪限りなき道ロータリー♪  
<本日の演奏曲目> 近藤 美里さん  
1. やさしい風  
2. 悲愴ソナタ 第 2 楽章 ベートーヴェン  
3. ジェ トウ ヴ サティ  
4. 春の歌 メンデルスゾーン

<幹事報告> 水島 洋 幹事  
1. 3 月 28 日例会のプログラムは当初 岸上会員の卓話でしたが、最新のプログラムでは  
3 分間卓話（自由テーマ）になっていました。ですが、最終的に会長主催のファイアーサイド  
ミーティングに変更となりました。

<委員会報告> 山本 友亮 親睦委員長  
～親睦委員会より～  
4 月 4 日はこちらのル・ジャルダンから場所を変えて移動お花見例会を開催致します。



## 2024 年「お花見例会」のご案内

🌸 日時：2024 年 4 月 4 日（木）  
お花見例会（懇親食事会）：18:30～20:30  
\*会席料理をお楽しみいただく予定でございます。

🌸 会費：1 万円

🌸 会場：『木曽路 江坂店』吹田市江坂町 1-21-11 <TEL>06-6337-6600  
大阪メトロ御堂筋線 江坂駅下車 徒歩 5 分 ※駐車場有り  
[https://www.kisoji.co.jp/kisoji/navi2008/shop\\_coupon.asp?ShopNo=610](https://www.kisoji.co.jp/kisoji/navi2008/shop_coupon.asp?ShopNo=610)

たくさんの会員様のご参加をお待ち致しております！！

<SAA報告>

水本 徹 SAA 補助

※スマイルボックス

水島会員 黒川会員 卓話よろしくお願ひします。

※ラオス基金

柳原会員 黒川会員 卓話よろしく！  
黒川会員 ラオスは如何に！！

※ロータリー財団

高尾会員 コメントなし

※米山記念奨学会

高尾会員 黒川先生、卓話よろしく！  
山本(雅)会員 コメントなし

※メイプル基金

藤田会員 黒川会員、本日卓話 宜しくお願ひします！！  
水本会員 3月後半というのに寒い！！  
山本(友)会員 本日もよろしく御願ひします。  
柳原会員 確定申告 終り！  
黒川会員 卓話をよろしく！！

《本日のお料理》



1. 豚しゃぶサラダ
2. アオサと押し豆腐のスープ
3. 豚挽き肉と芽菜入り卵焼き
4. 肉焼売
5. 海老と茸のクミン炒め
6. 牛挽き肉とレタスのチャーハン
7. 中国カステラと胡麻団子

## <卓話>

## 「千里メイプルRCを想う」

黒川 彰夫 会員

平成8年の暮れのことだった。大学同期で住まいも近い、関西大学社会学部教授の友人に「ちょっと面白そうな会ができるので来るか？」と言われ、約束より少し早い時間に行ったのがパン屋の2階だった。そこには友人の厳つい顔をした元上司が座っていたが、我々に気が付くとその目は途端に優しい微笑みに変わった。「あなた方は、ロータリークラブを知っていますか？」と聞かれ「いいえ」と二人で即答した。「ロータリークラブは、自らが今、何をなすべきか会員同士で話し合っ、その力を世のため人のために役立てると共に、自らも研鑽する場なのだよ。」「なるほど、勉強の場ですか？」

「遊びや趣味も有るが、結構立派な人格者の集まりだから、学ぶことが沢山あるよ。」と打算的で形而下の世界で生きてきた私の心を見透かしたような、しかし、温かい目で話しかけて下さったのを覚えている。その大庭脩先生に誘われて、私はこの会に入ったのである。先生は、高い知性・学識と据わった肝を持った魅力的な方で、このクラブでは大きな存在であった。

ロータリークラブとしての認証が得られず、一年余りを「木曜会」と称して毎週、座談していたのを懐かしむことがしばしばある。まさに昔日の思い出である。

あれから四半世紀、新規会長の立候補者もなく、藤田芳浩会員が3回目を受諾して下さり、その勇氣と度量に会員一同敬服するところであった。しかし、これは奉仕団体として組織の劣化を示しており、私自身この会に居続ける意味を見失ってしまった。ただ、それでは身勝手であるし、初心を顧みる思いから昨年6月、以下のような提案をした。

### 「千里メイプルロータリークラブ刷新のための提案」

今回3回目の会長を藤田会員が受諾して下さり心から感謝していますが、一方このクラブも経年劣化し限界が来たのだと考え退会を決心しました。しかし、ある会員との話し合いの結果、以下の項目が達成出来るならば、留まることも吝かではないと考えました。

<令和5年6月>

**1. 例会の月2回開催について：**実際のロータリー活動は、2週間に1回程度で十分ではないかと最近感じています。  
⇒会場費、食費などの節約につながり年会費減額が可能となります。

**2. 会場の変更：**①この会場は交通の便が良くないので、参加し難い会員が増えるように思えます。②食事は美味しいですが、毎週の中華料理は高齢者には耐えがたく、高コレステロール血症になってしまいました。

**3. 出席免除会員について：**年齢的にも好きな時だけ参加できればと思っています。(会費の不公平感が気になる)

<付> もしも、千里メイプルロータリークラブが解散すれば、「バッジの無い木曜会」として異業種のよき仲間  
の集いを残せば良いと考えています。

以上。黒川 彰夫

そして、今年3月理事会で、再び次のような提案をした。(心の中では「もう遅いかも」)

昨年の6月に先のような提案をさせて頂きましたが、その後、話し合いや何らかの提案がありません。もう一度、今期中にみんなで真剣に考え、議論しませんか。

(酒席では真剣さが薄れるので例会の議題として話し合いたいです。)

<令和6年3月7日(木)>

以上、千里メイプルロータリークラブのチャーターメンバーとして「もう遅い」と感じつつ、その存亡に想いを巡らした。私の昔日の記憶としてここに擱筆する。



### ～藤田会長より～

本日のお話しは、非常にクラブの事を考えて頂いているお話です。チャーターメンバーとしてクラブの経緯をお話しして頂きましたが、このクラブがこれからどういう気持ちで活動して行くのか、話し合わないといけない時期に来ていると思います。例会場の問題もあります。自分自身の環境も変わってきます。欠席が続く会員の問題もあります。さらに新しい人にも入会してほしいがどうすればよいのか…

近日中に皆様にアンケートを出しますので、記名入りでのご回答をお願い致します。今年度の例会プログラムはすでに決まっておりますが、プログラムを多少変更してでも皆様と話し合いの時間を充分取りまして、4月・5月の2ヶ月で何らかの目途を付けたいと思っております。(7月からは高尾会長年度が始まり、地区への連絡も必要になりますので)現在クラブに在籍され、例会に参加されている方に考えていただくのですが、これから若い人が入りやすい環境を考えなければならないので、違った観点から考える事も必要になってきます。すぐに結論が出るわけではありませんが、本日のお話しを聞かれていた方々が中心になってこの会の方向性をもう一度考えて頂き、できるだけ前向きなご意見を頂きたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。